

# PhotoScape (フォトスケープ) の使用方法・改定3版

## 目次

### フォトスケープ起動画面

A：画像編集（写真や画像のレタッチ専用。動画は非対応）

【A：ホームのタブ】

A01：写真の角に丸みを付ける

A02：写真の周囲に余白を付ける（色も付けられます）

A03：写真の周囲にフレームライン（囲い線）を入れる

A04：傾きを直す（任意の角度に回転）

A05：90度・左回転

A06：90度・右回転

A07：左右反転（鏡面）

A08：上下反転

A09：セピア色、バンディスケール、グレースケール、白黒などに変える

A10：リサイズ（写真の大きさ、ファイル・サイズを縮小させる。縮専と同じ機能です）

A11:明るさ・カラー（写真のコントラスト改善、明るく、暗く、ホワイトバランス改善など）

A11-1：明るさ・カラーのカラーカーブ（カラーのバランスを調整します）

A11-2：明るさ・カラーの彩度カーブ（色の濃さを調整します）

A11-3：明るさ・カラーの輝度カーブ（ワンタッチ版”明るさ”調整の本格版）

A12：自動レベル（より自然な色合いにする）

A13：シャープ（ピンぼけを直す）

A14：フィルム効果（正直、あまり使い道ありません）

A15：フィルター（写真を新聞調に、突起を付ける、絵画化などにする）

A16：ブルーム（明るい部分を、にじませて”じわっ”とさせる効果）

A17：バックライト（=逆光、輝度カーブのワンタッチ・簡易版です）

A18：フレーム（額縁や飾り罫線を付ける）

## 画像編集 【B：オブジェクトのタブ】

B01：写真の中に写真を入れる

B02：写真の中に文字を記入する

B03：吹き出しを入れる

B04：数字、月、太陽、スタンプ等、いろいろなアイコンを入れる

B05：シンボルや飾りテキスト

B06：図形を入れる

B07：トリミング（切り取ることです）

B08：赤目補正 赤目の瞳を囲むと赤目が直ります

B09：ホクロ、ソバカス、シミ、シワを消す

B10：モザイク（モザイクをかけるとき）

B11：ペイント・ブラシ（ブラシで色を塗るとき）

B12：コピー・スタンプ（写真の中の電線などを消すとき）

B13：効果ブラシ（写真を部分的にグレースケール、セピア、白黒反転、明るく、暗く等にする）

C：一括編集（複数枚の写真を一括で編集したいときに使用します）

D：ページ：複数の写真を寄せ集めてコラージュ（貼り付ける）する

E：結合（写真を、そのサイズ比で結合させる、Dの「ページ」とは違います）

F：GIF（ギフ）アニメ（小学生のころやったパラパラ動画を制作できます）

G：印刷（ポートレートやサムネイル印刷するときに使用します）

H：分解（写真をバラバラに分解します）

I：印刷用紙（カレンダー、原稿用紙、予定表、音楽五線紙などの用紙を印刷します）

フォトスケープ起動画面

A 画像編集

A のアイコン【画像編集】をクリック



A01 : 写真の角に丸みを付ける



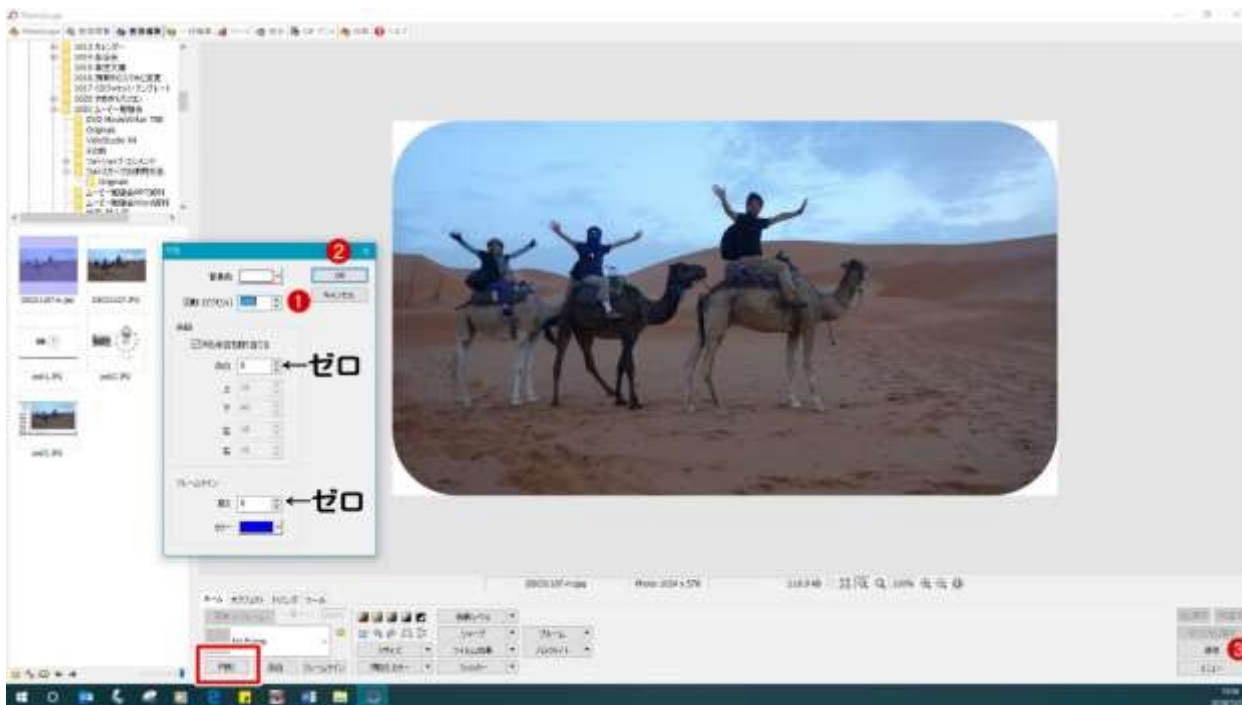
写真の挿入方法

①編集する写真の入ったフォルダーをクリック⇒②写真をクリック⇒③【円形】をクリック



①回転の数値で丸みが変わる⇒②OK⇒③保存⇒ [名前を付けて保存]

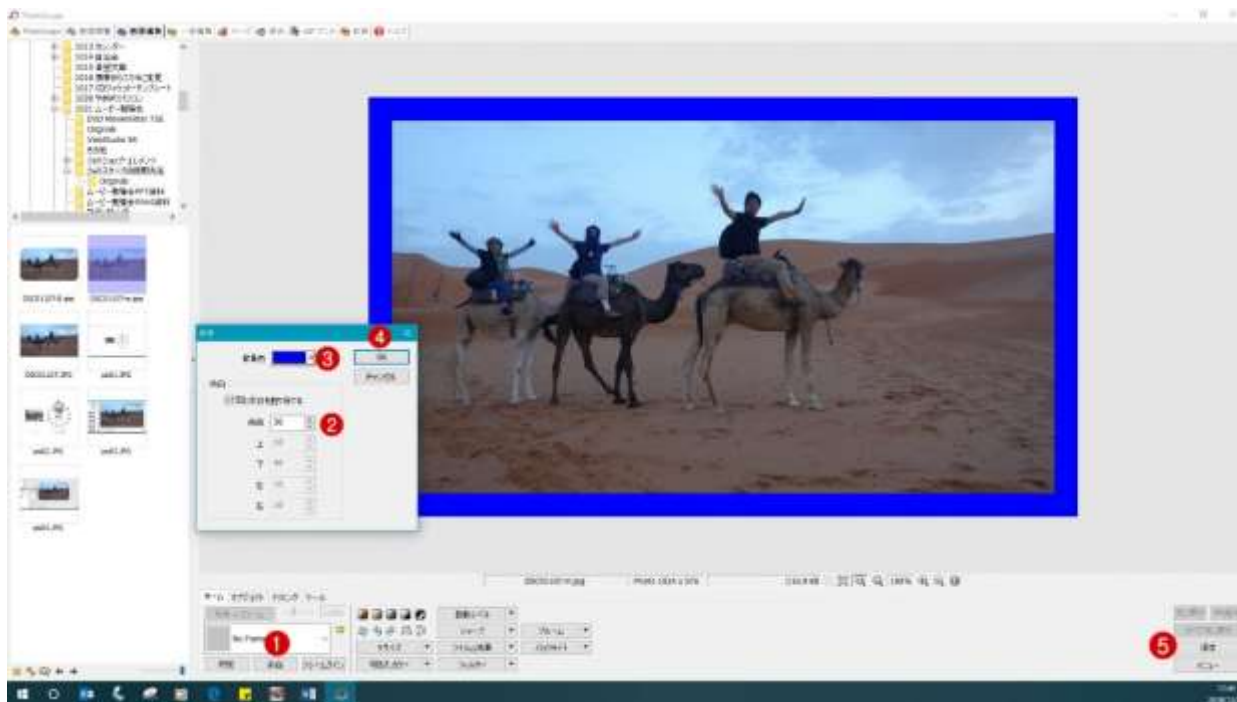
元の写真が DSC01167.JPG なら DSC01167-1.JPG のように-1 や-Aなどを付加すると良い



A02: 写真の周囲に余白を付ける (色も付けられます)

編集する写真の入れ方は全てに共通⇒①余白⇒②数字が大きいほど幅が広がる⇒③背景色を▼で選ぶ

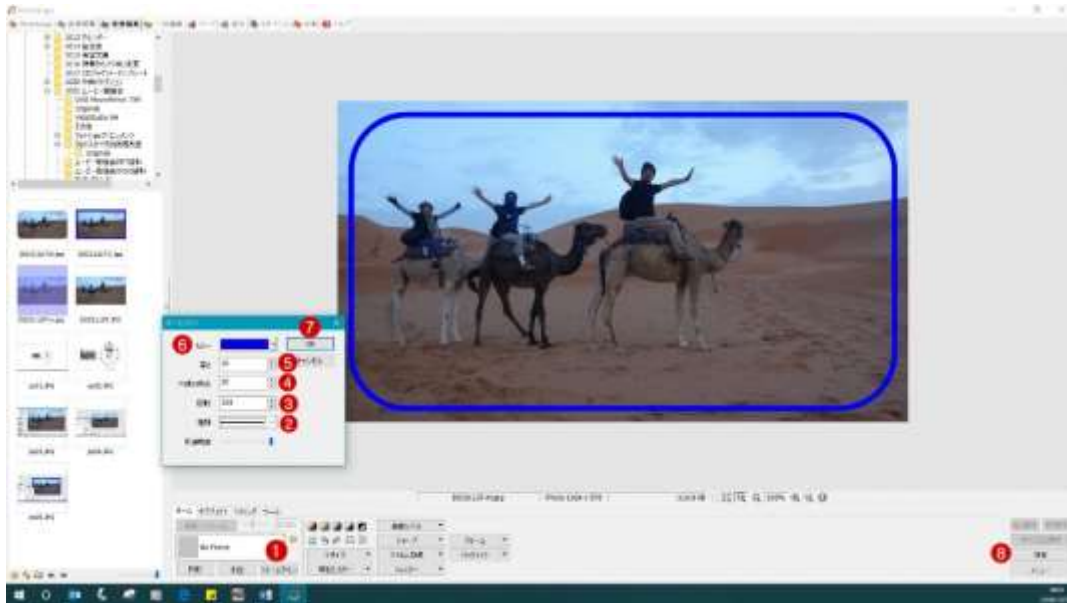
④【OK】⇒⑤保存⇒【名前を付けて保存】元の写真の末尾に-1 や-Bなどを付けて保存すると良い



[目次へ](#)

A03：写真の周囲にフレームライン（囲い線）を入れる

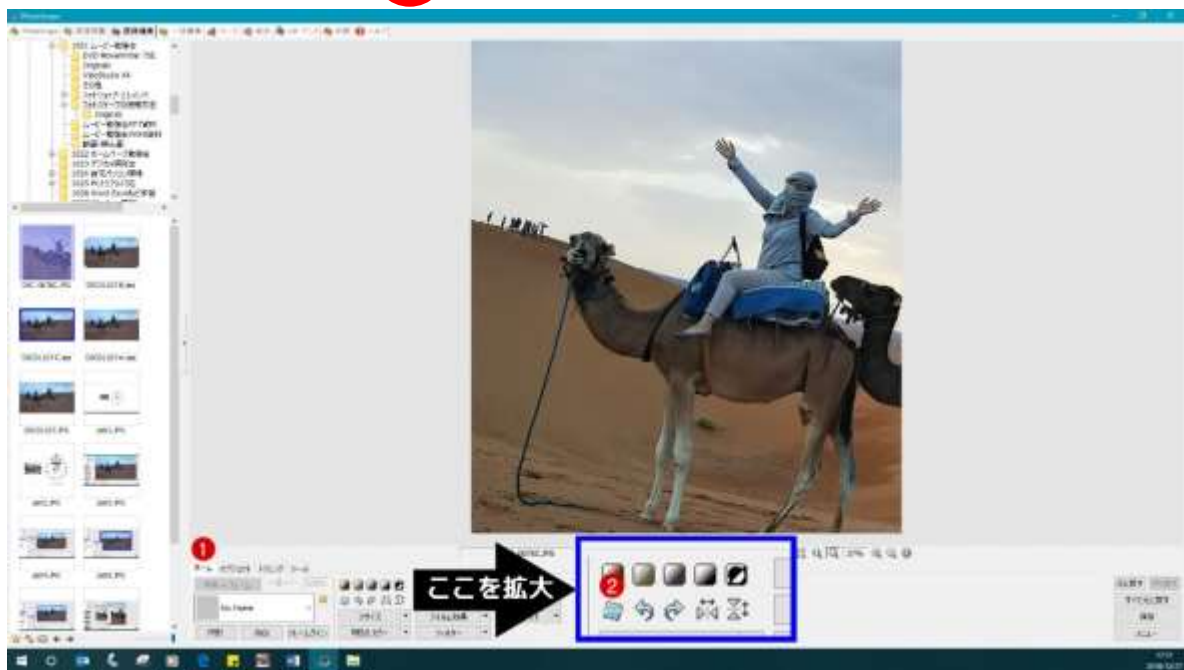
- ①フレームライン⇒②線の種類⇒③角の丸み⇒④内側に寄せる値⇒⑤線の太さ
- ⑥線の色⇒⑦決まったら【OK】⇒⑧保存【名前を付けて保存】



A04：傾きを直す（任意の角度に回転）



①ホーム・タブ ⇒ ②  このアイコンをクリック



①レベル/off ⇒ ②ここを動かす ⇒ ③OK ⇒ ④保存 [名前を付けて保存]



[目次へ](#)

A05 : 90 度・左回転 (クリックする度に 90⇒180⇒270⇒360 度、左回転します)



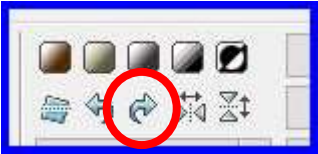
ここをクリック



⇒



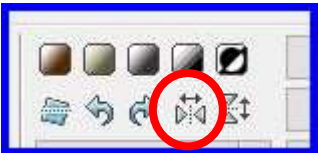
A06 : 90 度・右回転 (クリックする度に 90⇒180⇒270⇒360 度、右回転します)



⇒



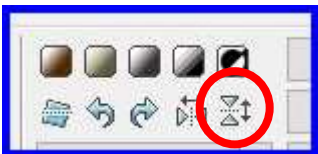
A07 : 左右反転 (鏡面)



⇒



A08 : 上下反転



⇒



A09：セピア色にする

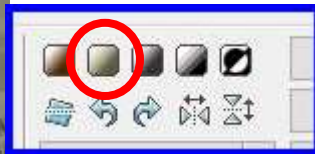
元の写真



セピア



バンドィスコート



グレースケール



白黒



ネガ反転



[目次へ](#)



A10：リサイズ（写真の大きさ、ファイル・サイズを縮小させる。トリミングと違います）

”縮専”と同じ機能です

元の写真のファイル・サイズ 6.25MB

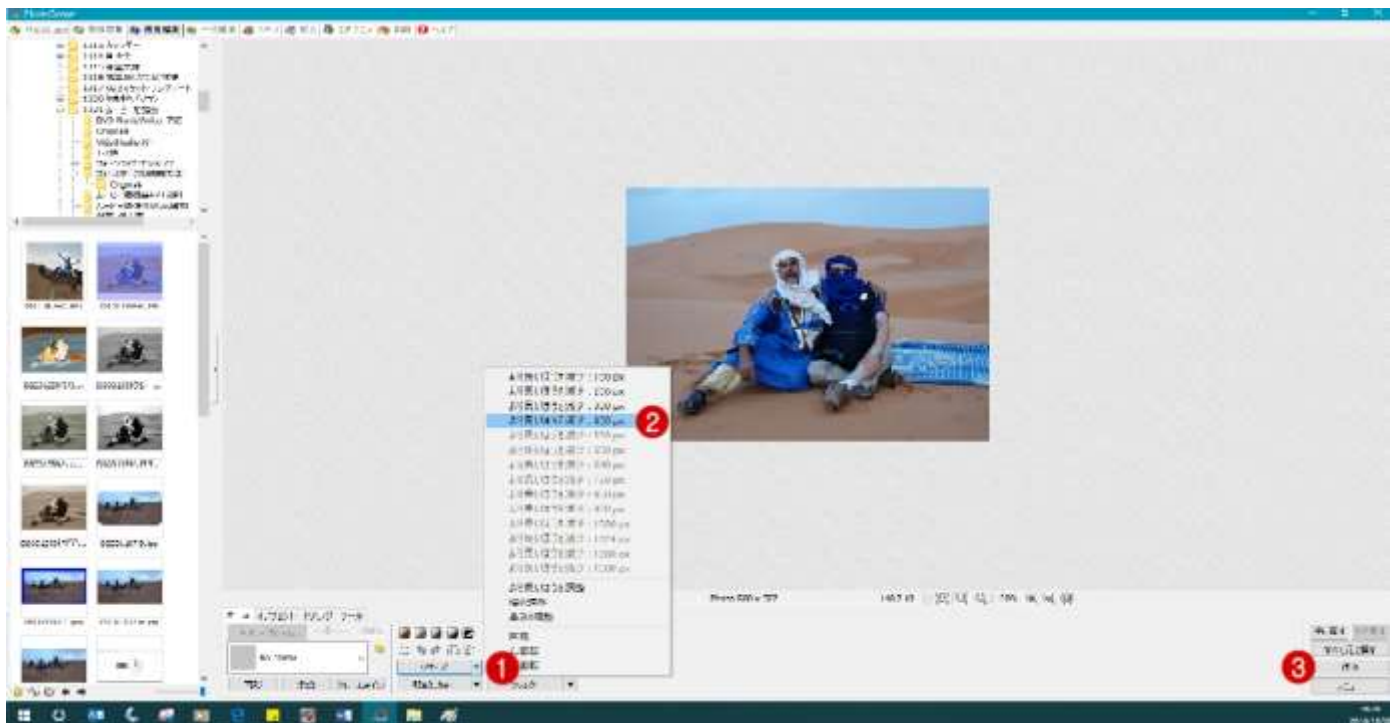


500px（ピクセル）で縮小

⇒



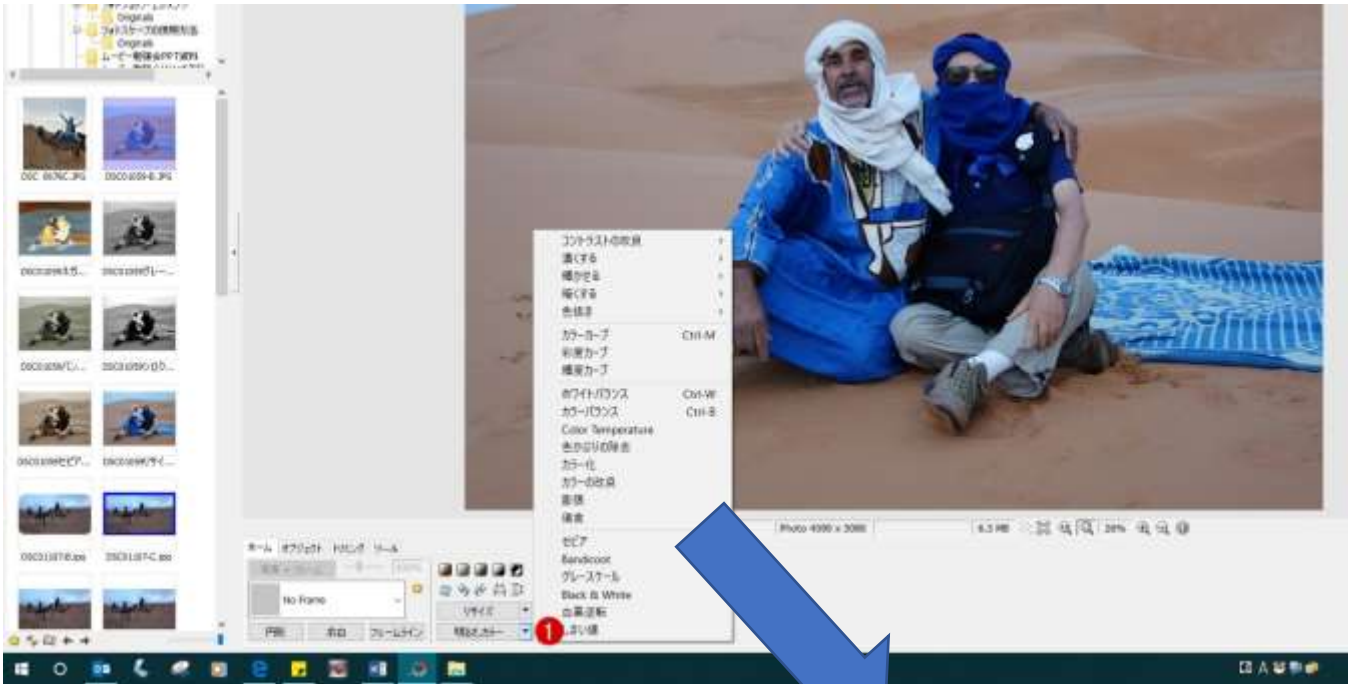
①リサイズ⇒②縮小するピクセル数値⇒③保存（名前を付けて保存）



[目次へ](#)

A11:明るさ・カラー

①明るさ・カラーをクリックするとメニューがでます。



拡大

元の写真



コントラスト	濃くする	輝かせる =明るくする	暗くする	その他
				色抜き カラー カーブ等 色々 編集 できます

[目次へ](#)

A11-1：明るさ・カラー⇒カラーカーブ

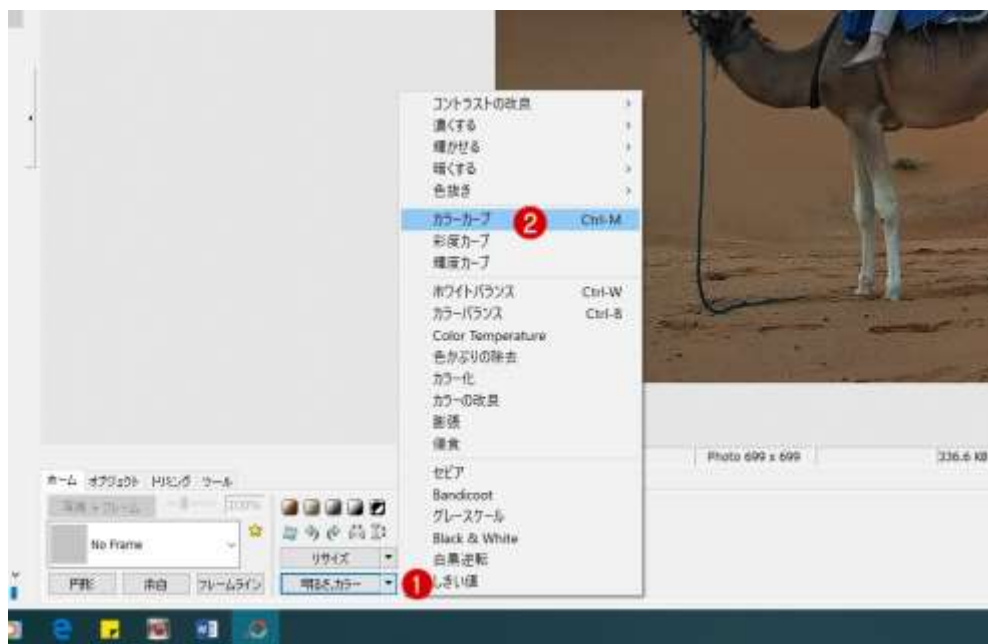
元の写真



カラーカーブ補正後



①明るさ・カラー⇒②カラーカーブ



①カーブを曲げる⇒②自然の色になったら [OK]



[目次へ](#)

A11-2：彩度カーブ

元の写真



彩度カーブで補正後



⇒

①明るさ・カラー⇒②彩度カーブ



①写真を見ながらカーブ補正⇒② [OK]



[目次へ](#)

A11-3：輝度カーブ（ワンタッチ式の”バックライト”の方が使いやすいです）

元の写真



輝度カーブで補正後



①写真を見ながらカーブを曲げる⇒②自然な明るさになったら [OK]

**カラー、彩度、輝度はこのタブでも切り替えできる**

**あ、この辺を動かす**

Home オブジェクト トリミング ツール

293.2 KB 100%

自動レベル  
シャープ  
ブルーム  
リサイズ  
フィルム効果  
バックライト  
明るさカラー  
フィルター

## A12：自動レベル

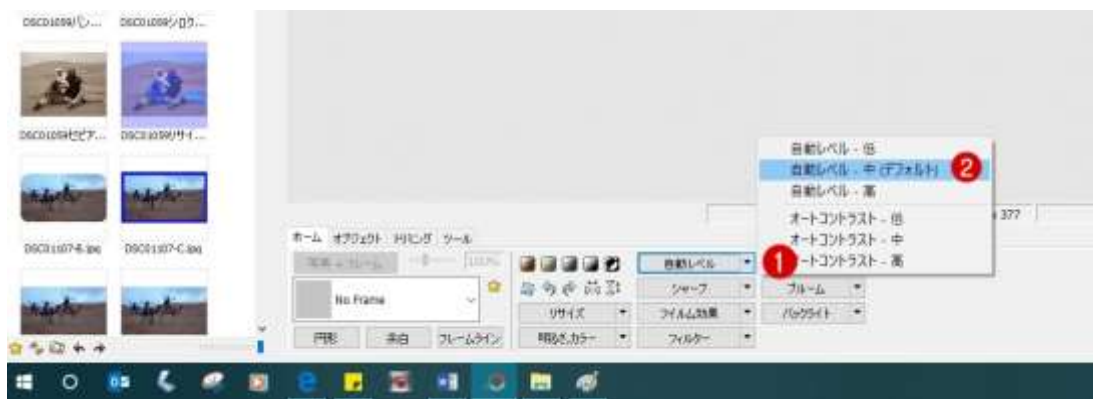
元の写真



自動レベル



①自動レベル⇒② [低、中、高] から自然な写真になる最適なものを選びます



## A13：シャープ（ピンぼけを直す）

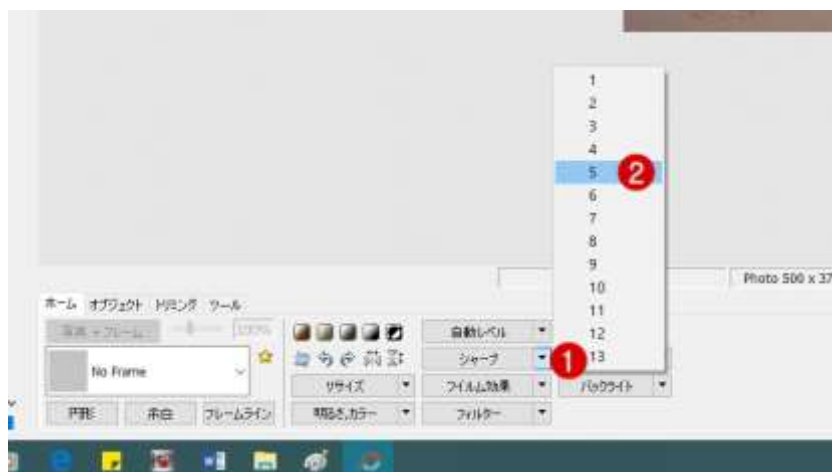
ピンぼけ写真



シャープ

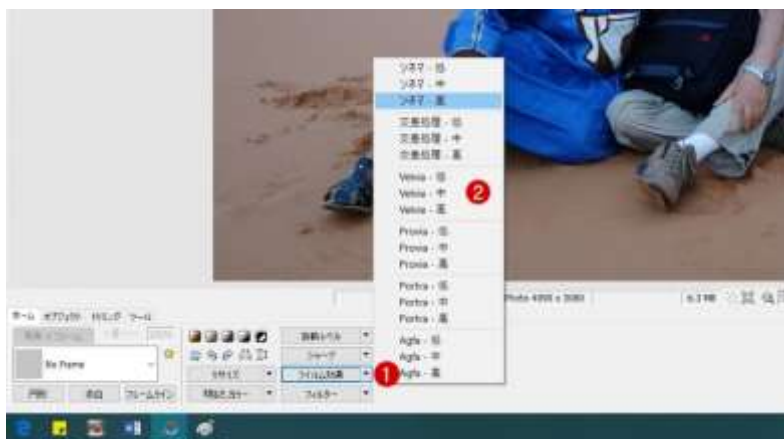


①シャープ⇒②数字の大きい方が効きます（やり過ぎないように注意）



A14：フィルム効果

①フィルム効果⇒②シネマ等、好みの効果をクリック



シネマ

交差処理

ベルビア

元の写真



プロビア

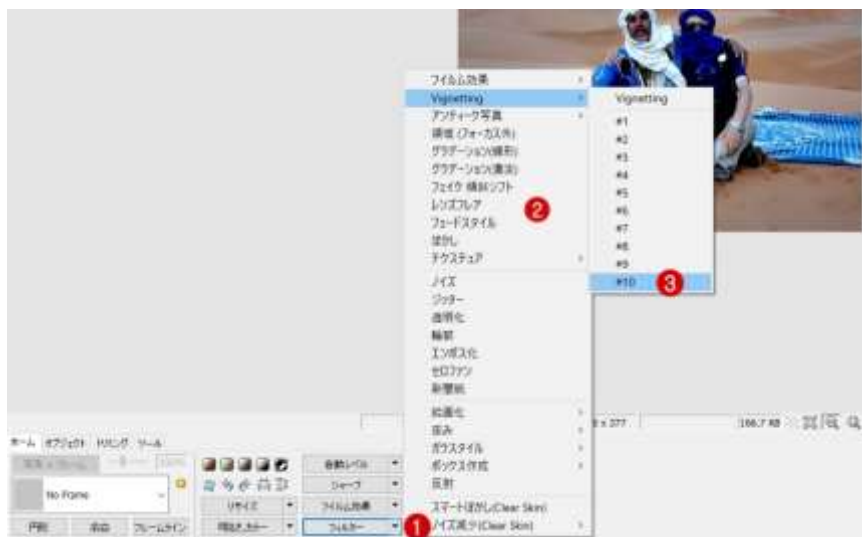
ポートル

アグファ



A15：フィルター

①フィルター⇒②各種の効果をクリックし⇒OK⇒保存⇒名前を付けて保存



[目次へ](#)

フィルター効果

元の写真



ビグネッティング



アンティーク



領域 (フォーカス外)



グラデーション右



グラデーション濃淡



フェイク



レンズフレア



フェドスタイル



ぼかし



デクステア



ノイズ



ジッター



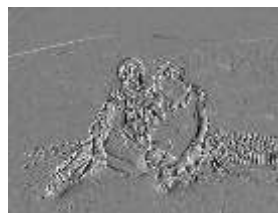
透明化



輪郭



エンボス化



セロファン



新聞紙



絵画化



歪 (ねじれ)



ガラススタイル



ボックス作成



[目次へ](#)



A16: ブルーム (明るい部分を、にじませて”じわっと”させる効果)

元の写真

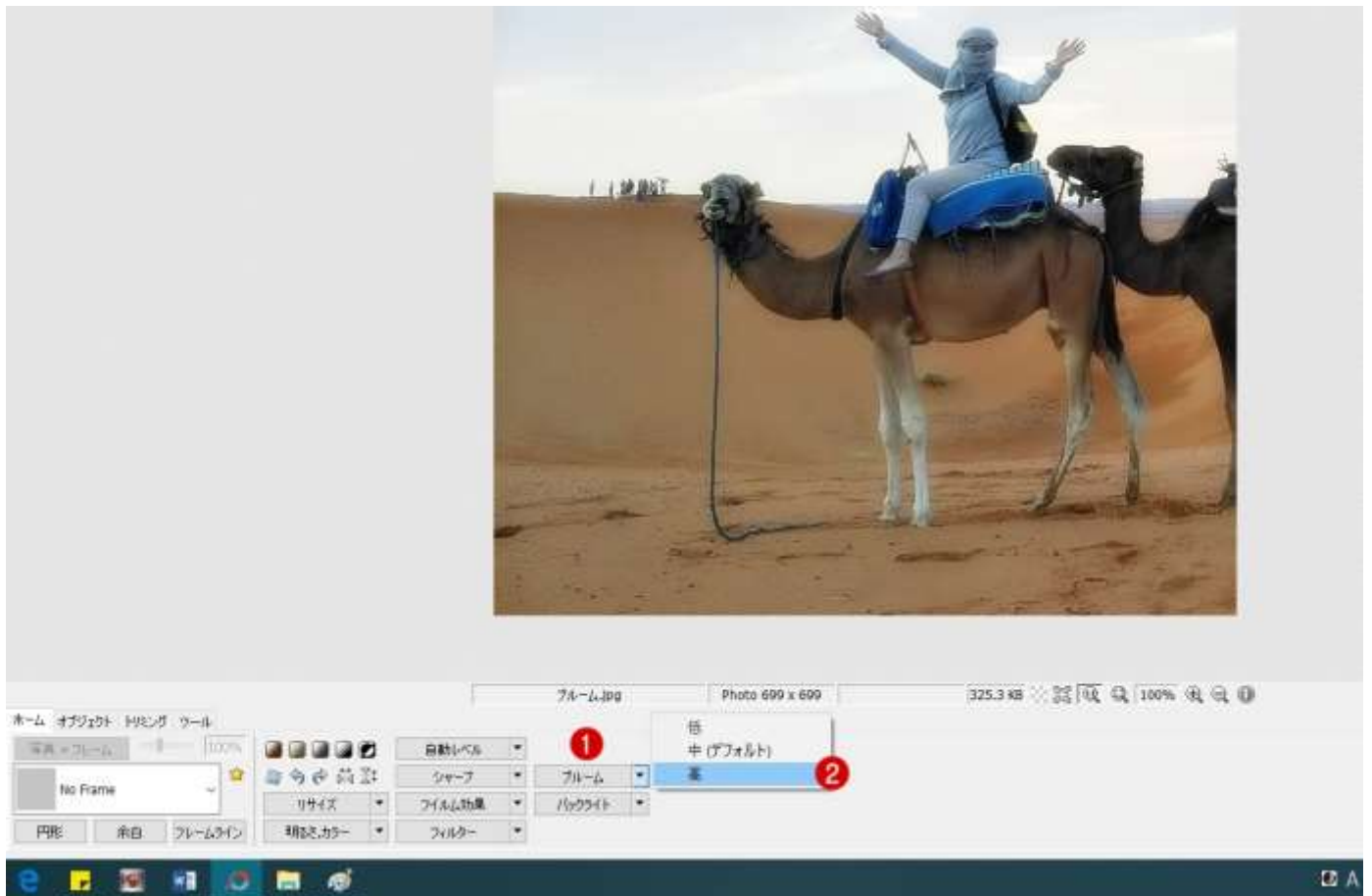


ブルーム後の写真



⇒

①ブルーム⇒②程度を選び⇒ [OK] ⇒名前を付けて保存



A17: バックライト (=逆光、輝度カーブのワンタッチ・簡易版です)

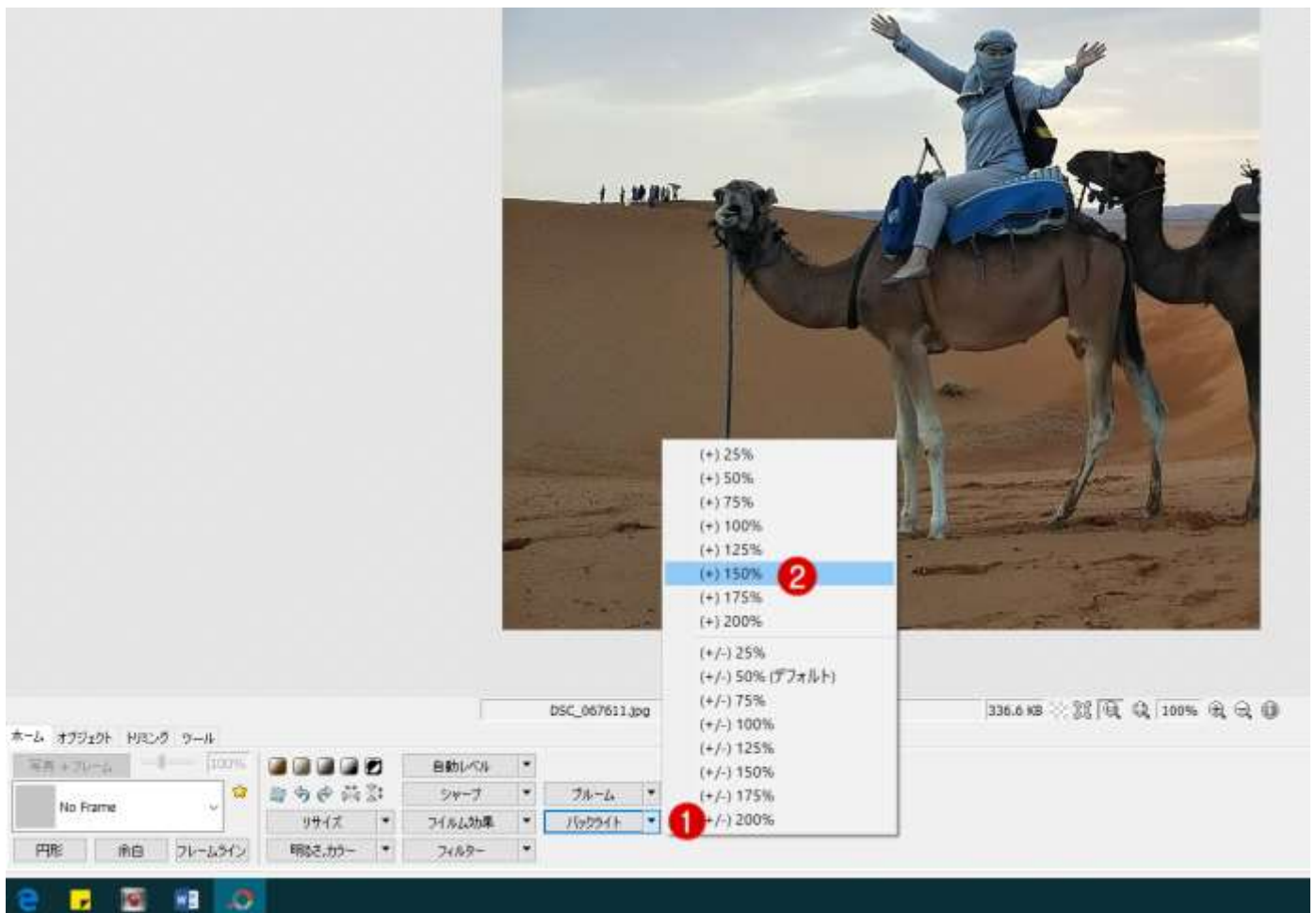
元の写真



バックライト補正後



①バックライト (逆光補正) ⇒②補正量⇒保存⇒名前を付けて保存



A18：フレーム（額縁や飾り罫線を付けることです）

写真にフレーム（額縁）や飾り罫線を付けることです。

写真にフレームを付ける場合、事前にその写真を、縮専で [1024×1024] で縮小させてください。



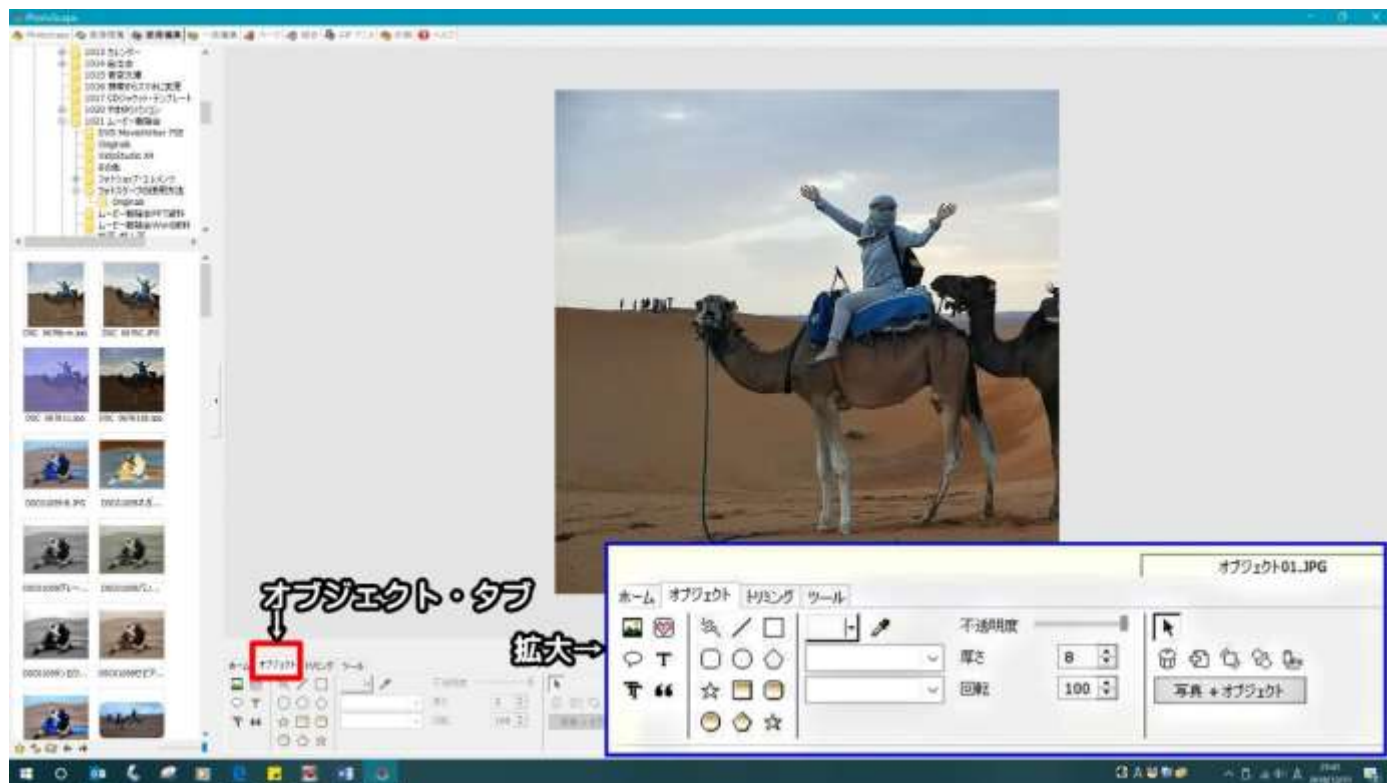
①No Frame⇒②各種のフレームをクリック⇒保存⇒名前を付けて保存



[目次へ](#)

## B：オブジェクト

写真の中に写真を入れる、文字を入れる、図形を入れる等の時、オブジェクトを使用します。



### B01：写真の中に写真を入れる



①オブジェクト⇒②Photo（入れる写真を選んでクリック）⇒保存⇒名前を付けて保存



←写真の中に  
この写真を入れる→



このようになります→



[目次へ](#)

B02：写真の中に文字を記入する

文字を入れる場合、写真を縮専で [1024×1024] に縮小しておきます

①オブジェクト⇒②T（テキスト＝文字の意味）



①オブジェクト⇒②ここに文字を記載⇒③書体を選択⇒④文字の大きさ選択⇒⑤文字色選択  
⑥文字の周囲に色を付ける場合✓を入れる⇒その右のボックスで色を選択⇒⑦周囲の色の幅を選択  
⇒ [OK] ⇒最後、文字をドラックして位置決めし完成です ⑧縦の文字はここに✓をいれます



このように  
写真に文字を記入できます



[目次へ](#)

B03：吹き出しを入れる

①オブジェクト⇒②吹き出し⇒各種の吹き出しから選択⇒保存⇒名前を付けて保存

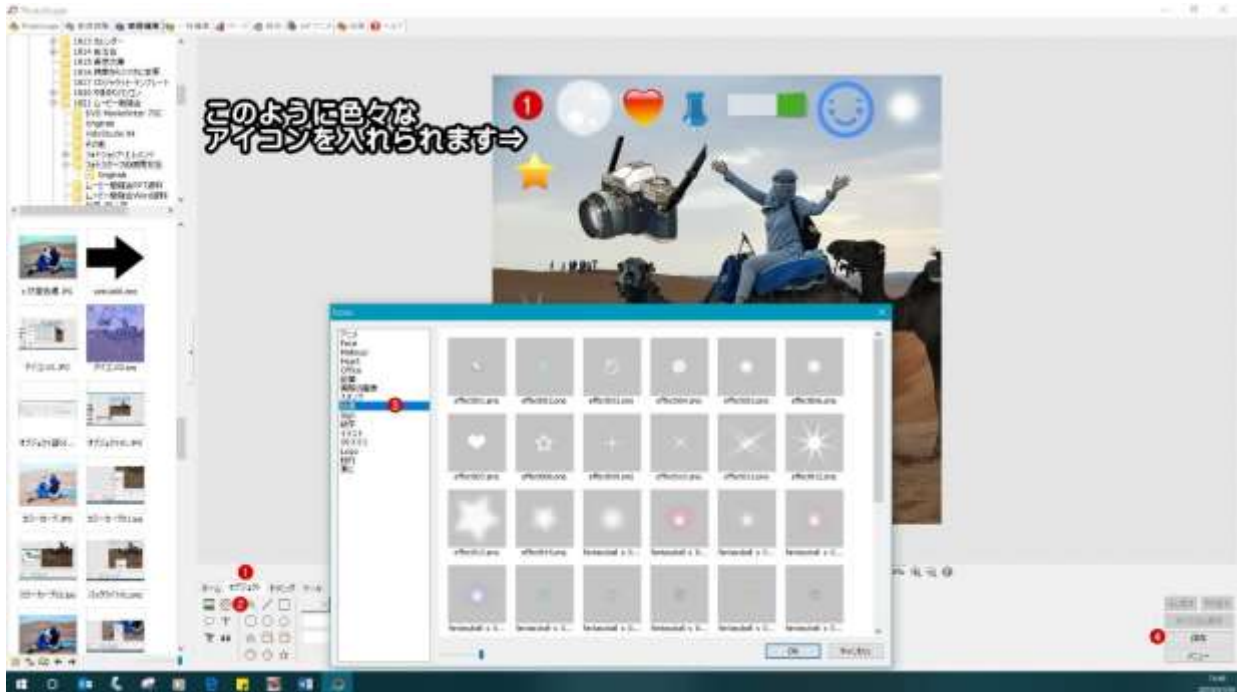


このように吹き出しが入ります



B04：数字、月、太陽、スタンプ等、いろいろなアイコンを入れる

①オブジェクト⇒②Icons（アイコンス）⇒③いろいろなアイコン⇒④保存⇒名前を付けて保存

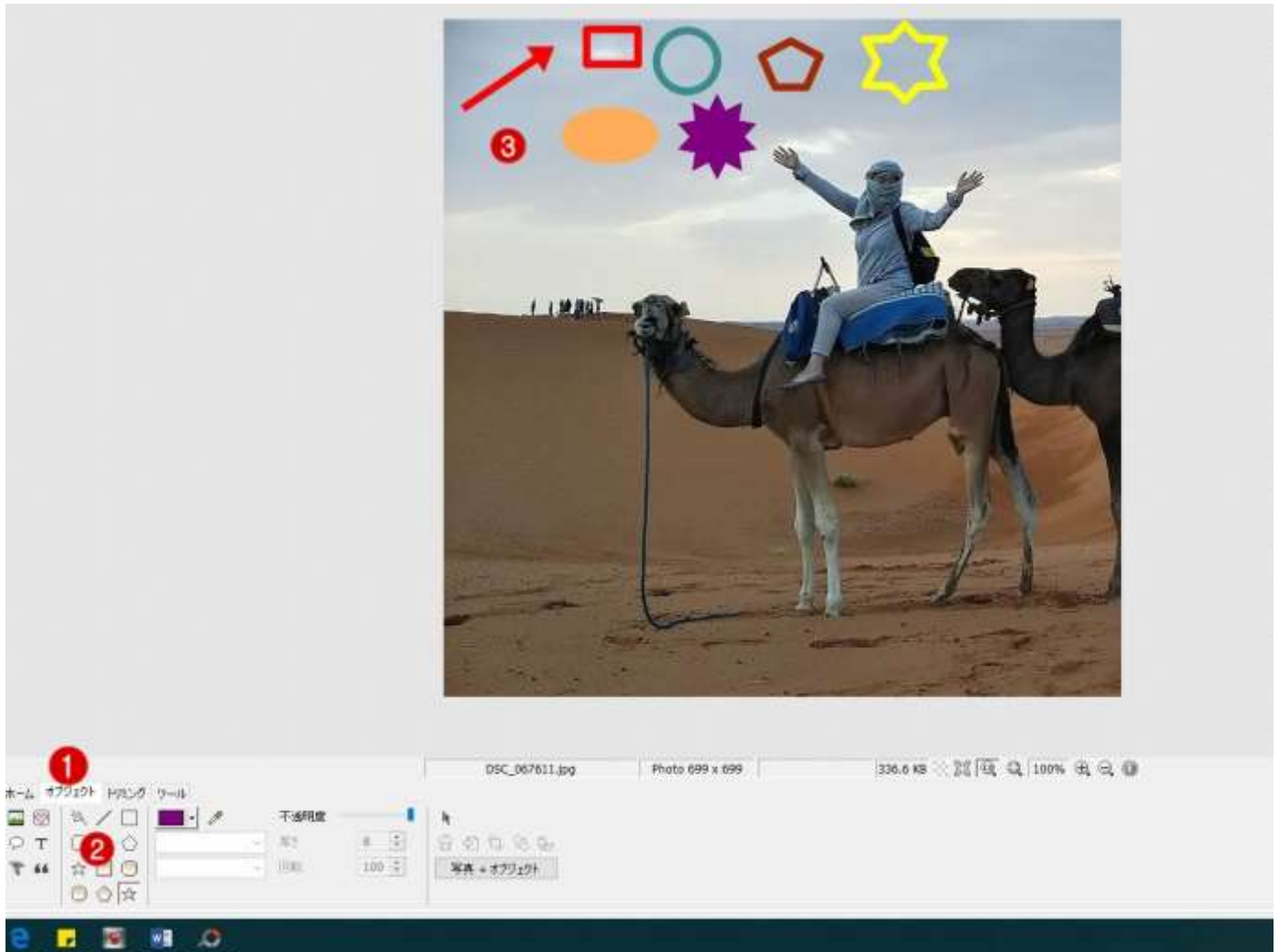


B05：シンボルや飾りテキスト（下図、赤丸部分）も同様の使用方法です



## B06：図形を入れる

①オブジェクト⇒②図形、色、透明度、太さなどを選択⇒③このように入ります⇒保存⇒名前を付けて保存



## B07：トリミング（切り取ることです）

①トリミング⇒②ここをクリック



マウス・カーソル左上から右下にドラック

点線の中にマウスを置きトリミング位置微調整

点線の中で [ダブルクリック] すれば切り取り完成

①サイズを選択（一覧に無ければオリジナルを選択）、②円形トリミングの時、ここにチェックをいれます





B08：ツール-赤目補正 赤目の瞳を囲むと赤目が直ります



B09：ホクロ、ソバカス、シミ、シワを消す

ホクロ有り



⇒

ホクロを消しました



①ツール⇒②ホクロ⇒ホクロの周りを囲むと消えます

ソバカス、シミ、シワも同じ方法で消せます（やり過ぎにご注意下さい!）



## B10：モザイク

元の写真



⇒

目の周りにモザイク



- ①ツール⇒②モザイク⇒モザイクの程度：低・中・高またはジッターを選択  
⇒モザイクをかける場所を左上から右下にドラック⇒保存⇒名前を付けて保存



## B11：ペイント・ブラシ

- ①ツール⇒②ペイント・ブラシ

ブラシの太さ、ペイントの色を選択し、写真に描画できます



B12：コピー・スタンプ

元の写真



ラクダのたずなを消しました



⇒

①ツール⇒②コピー・スタンプ⇒スタンプの太さを選択

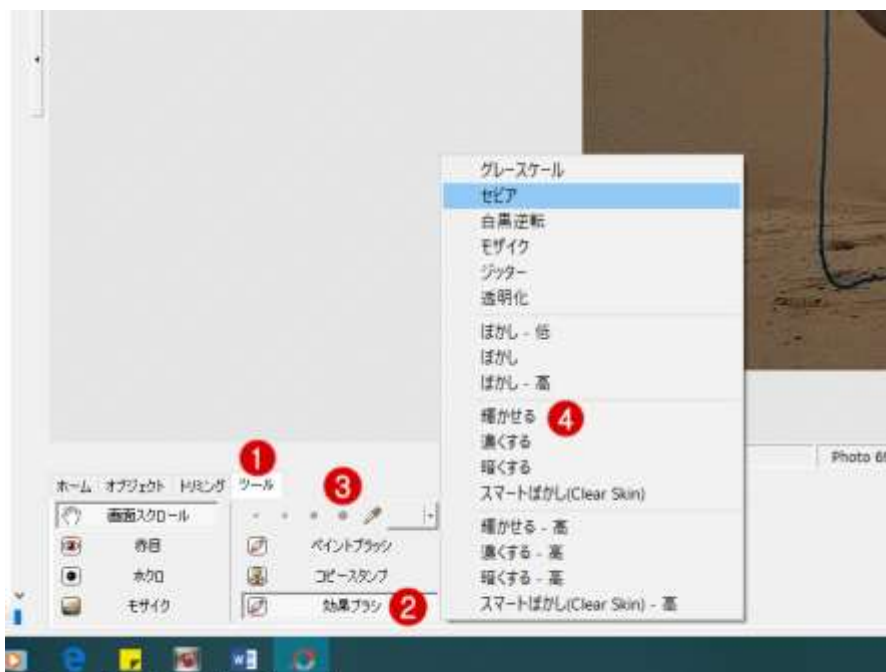
⇒選択円を同色にしたい部分に当て、クリック⇒”選択円”を同色にする部分に移動させ、クリック



B13：効果ブラシ（部分的に輝かせる、暗くする、ぼかす等の時に使用します）

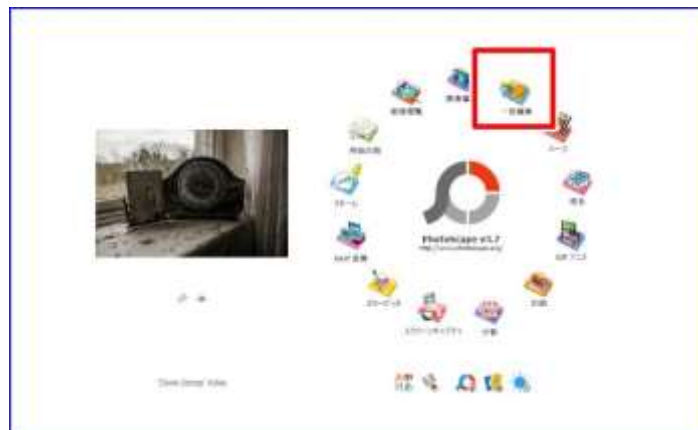
①ツール⇒②効果ブラシ⇒③ブラシの太さ⇒④効果を選択

⇒保存⇒名前を付けて保存



[目次へ](#)

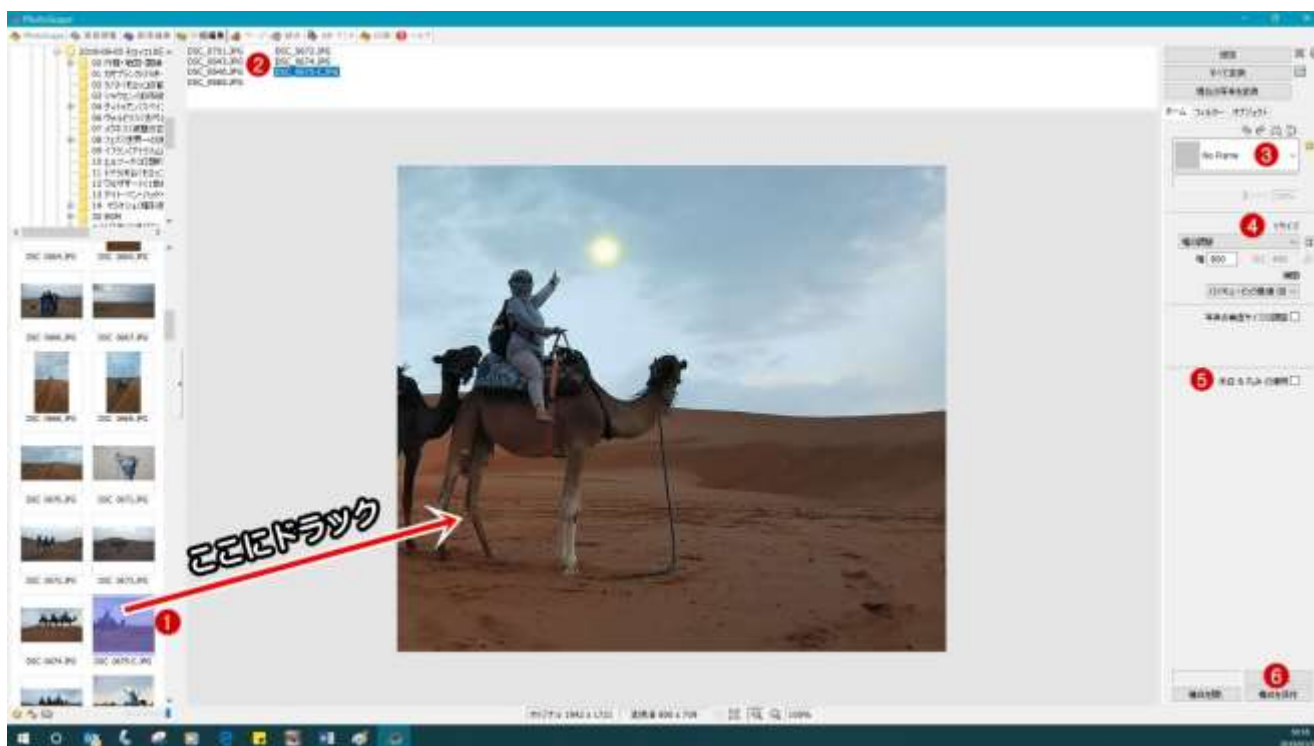
C：一括編集（複数枚の写真を一括で編集したいときに使用します）



①一括編集する写真を一枚ずつドラック⇒②ドラックした写真番号はここに表示されます

③フレームを付ける ④サイズ変更 ⑤余白の丸み 等編集します

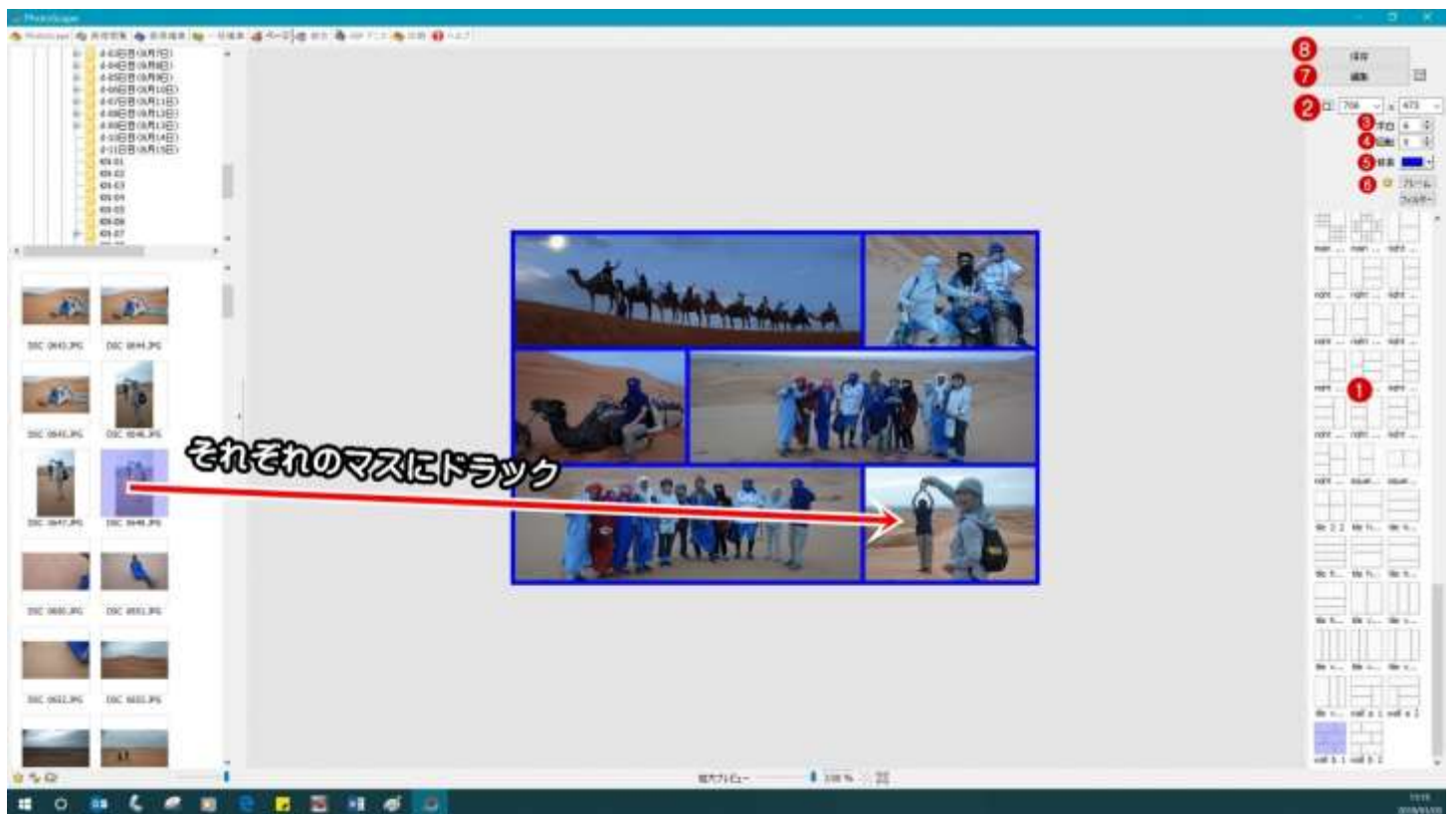
そして最後は⑥保存 一括で編集され保存できます



D：ページ：複数の写真をコラージュ（貼り付ける）する



- ①コラージュのデザイン選択⇒②全体の大きさ%と縦横比を選択⇒③余白選択⇒④角の丸み
- ⇒⑤背景（周囲の線）色選択⇒⑥フレームを付けるとき⇒⑦文字を付けるなど更に編集する時
- ⑧保存⇒名目を付けて保存



E：結合（写真を、そのサイズ比で結合させる、Dのページとは違います）



①市松模様⇒②列数選択（2位で・・・）⇒③キャンパスに収まる大きさに縮小⇒④外周の余白設定

⇒⑤写真の間隔設定⇒⑥角に丸みを付けるとき⇒⑦各写真にフレームを付けるとき

⇒⑧各写真にファイル名を表示する時（下図のように付けない時は0のまま）

⇒最後、保存⇒名前を付けて保存



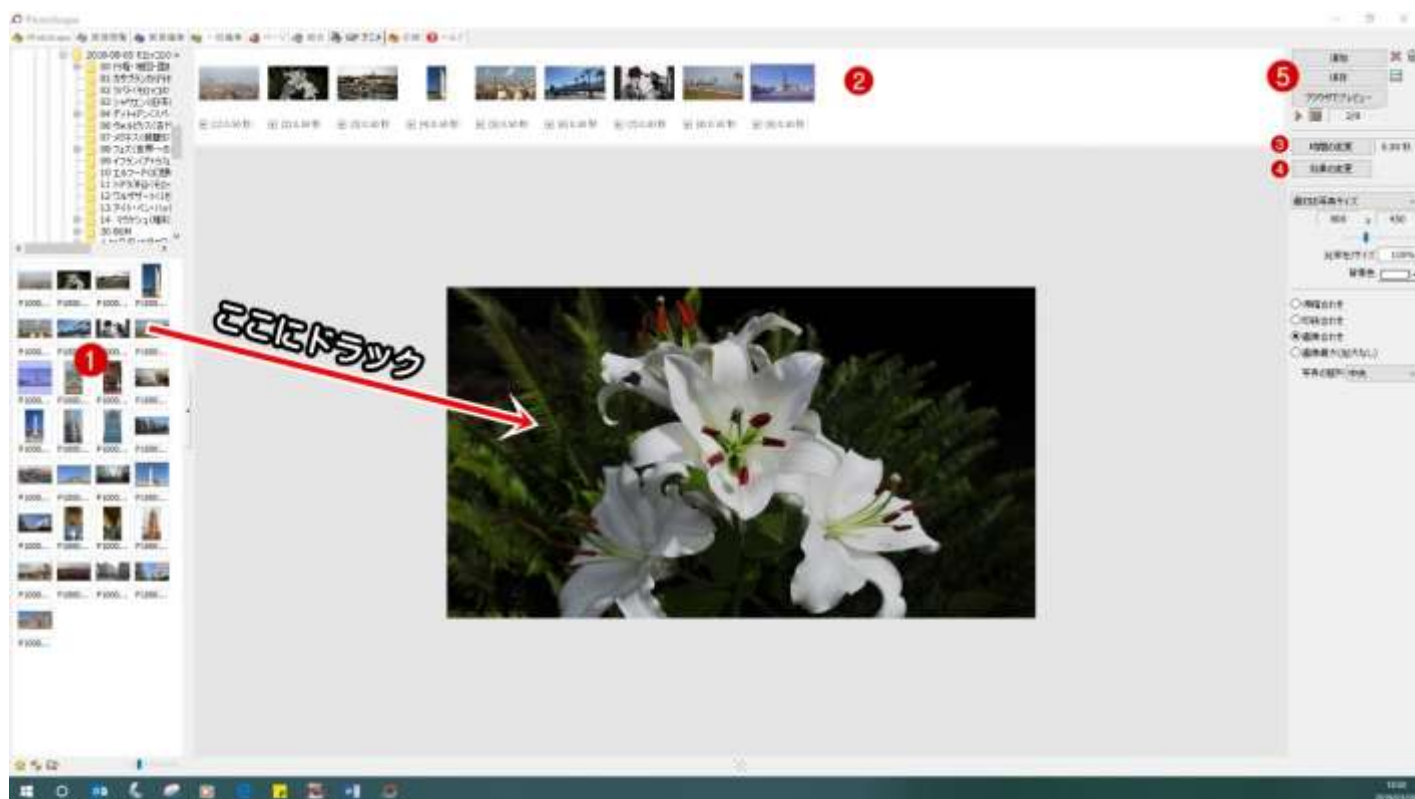
F : GIF (ギフ) アニメ (小学生のころやったパラパラ動画を制作します)

ただし、各写真、全く違うものを使用するとスライドショーになります



①パラパラにする写真を何枚かドラック⇒②ドラックした写真はここに表示されます

③切替り時間設定⇒④効果を設定⇒⑤最後に保存⇒名前を付けて保存



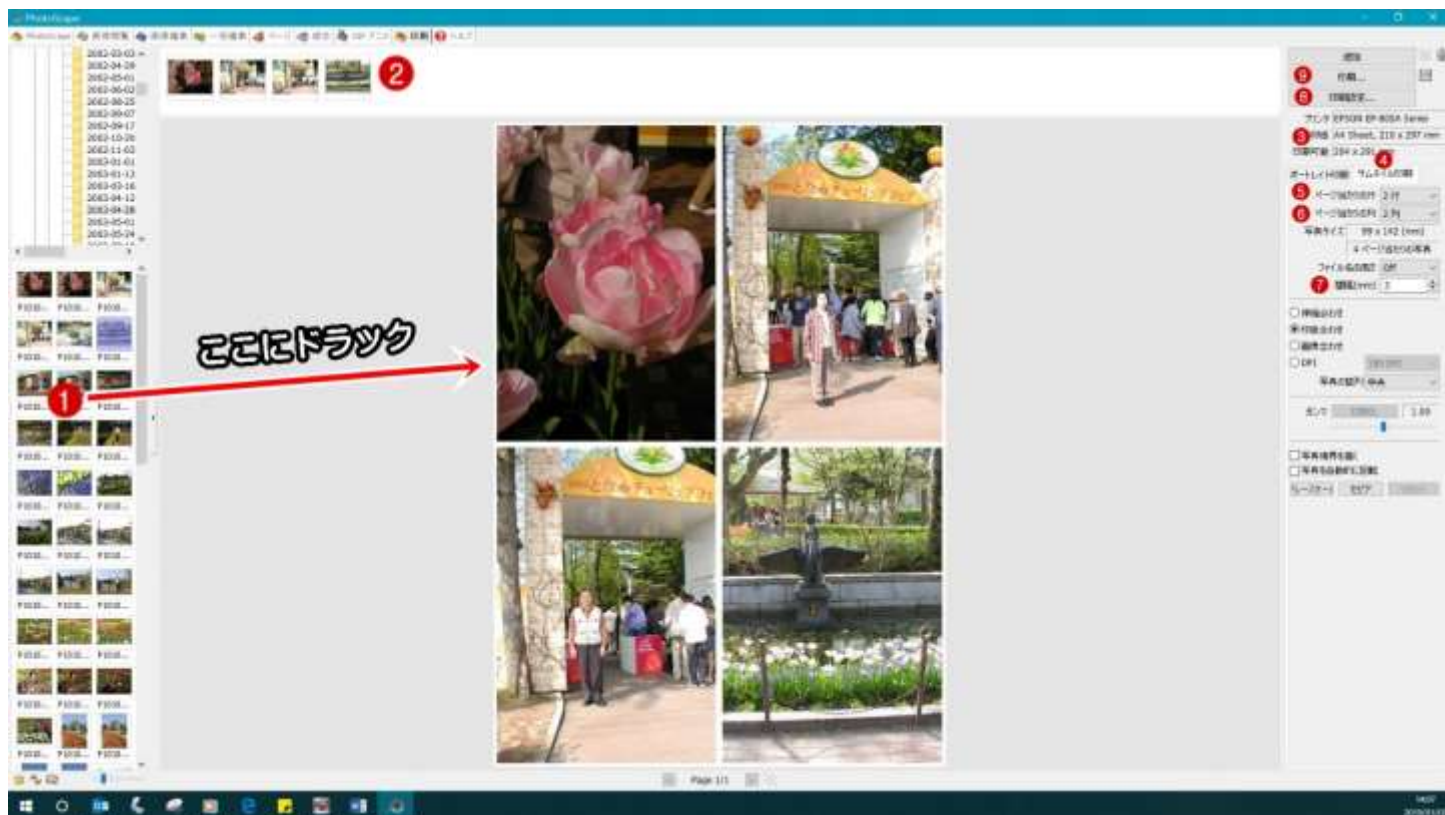
G：印刷（ポートレートやサムネイル印刷するときに使用します）



①写真をドラック⇒②ドラックした写真はここに表示されます⇒③用紙の大きさ選択

④ポートレート印刷タブかサムネイル印刷タブを選択⇒⑤サムネイルを選択した時、⑤行と⑥列数を設定

⑦写真の間隔を設定⇒⑧印刷設定（写真用等）⇒⑨印刷





H：分解（写真をバラバラに分解します）



①分解する写真を入れます⇒②ここに写真番号が表示されます⇒③分解する列数、行数を設定⇒④分解



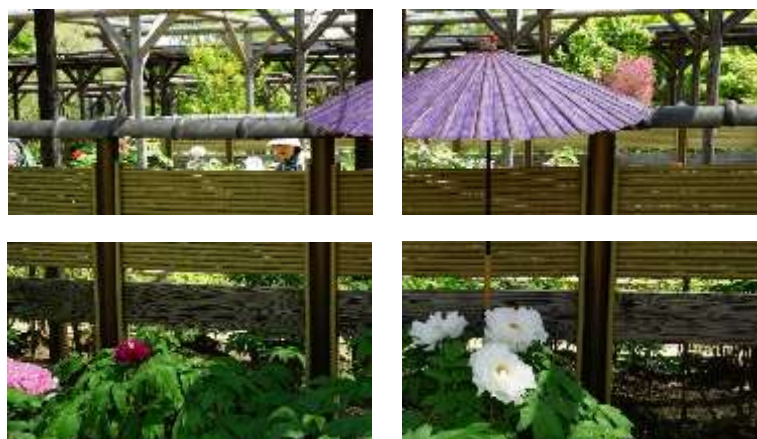
①こっちをオン⇒②JPGが良いと思います⇒③品質は100%にします⇒④分解をクリック



同じフォルダ内の output へ出力されます



output フォルダには下図のように  $2 \times 2 = 4$  枚に分解された写真が保存されます



[目次へ](#)

I:印刷用紙（カレンダー、原稿用紙、予定表、音楽五線紙などの用紙を印刷できます）



①印刷したい用紙を選択⇒②用紙サイズを選択⇒③プリンターのプロパティを設定⇒④印刷

